

TORO®

キャブ仕上げキット
2016年度以降の Multi Pro® WM ターフスプレーヤ用
モデル番号133-2725

取り付け要領**⚠ 警告****カリフォルニア州
第65号決議による警告**

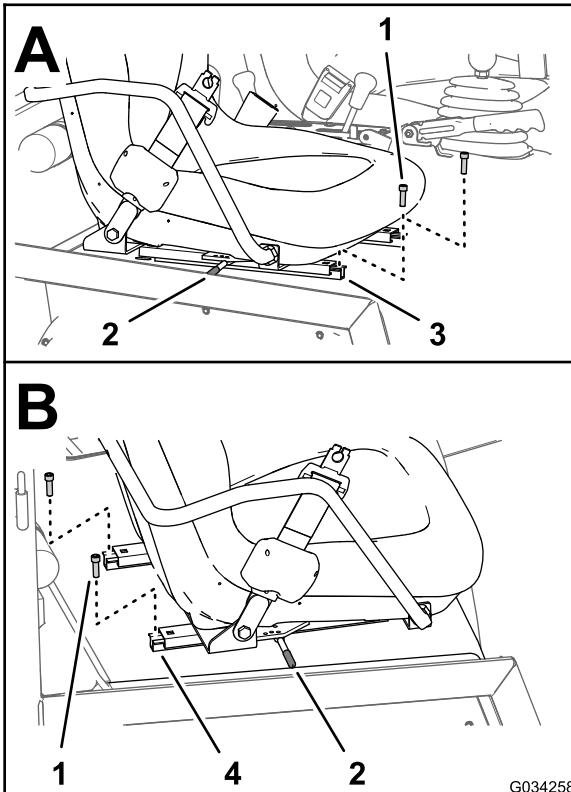
米国カリフォルニア州では、この製品に、ガンや先天性異常などの原因となる
化学物質が含まれているとされております。

取り付け**1****助手席を取り外す**

必要なパーツはありません。

手順

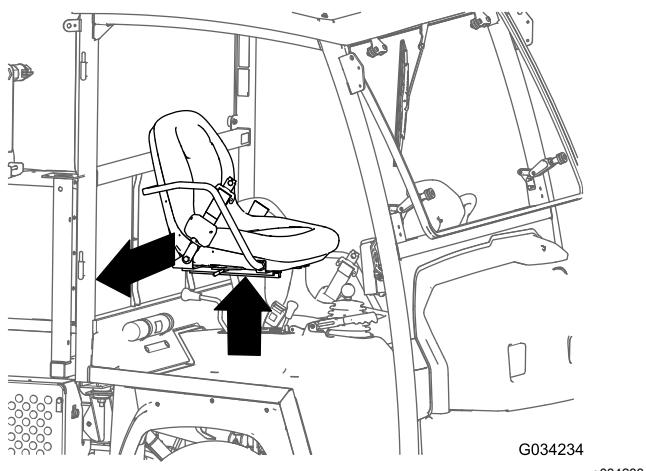
1. 平らな場所に移動し、駐車ブレーキを掛け、エンジンを停止し、キーを抜き取る。
2. 座席ロックレバーを前側に押して図 1A座席のロックを解除し、座席を一番後ろの位置にスライドさせる。

**図 1**

1. ソケットヘッドねじ 5/16 x 1 インチ 3. 座席トラック前
2. 座席ロックレバー 4. 座席トラック後
3. 座席トラックの前部を座席ベースに固定しているソケットヘッドねじ5/16 x 1 インチ2本を外す図 1A。
4. 座席ロックレバーを前側に押して図 1B座席のロックを解除し、座席を一番前の位置にスライドさせる。
5. 座席トラックの後部を座席ベースに固定しているソケットヘッドねじ5/16 x 1 インチ2本を外す図 1B。
6. 助手席を車体から外す図 2。



注 外した助手席とソケットヘッドねじは [4 助手席を取り付ける \(ページ 6\)](#)で再取り付けします。



2

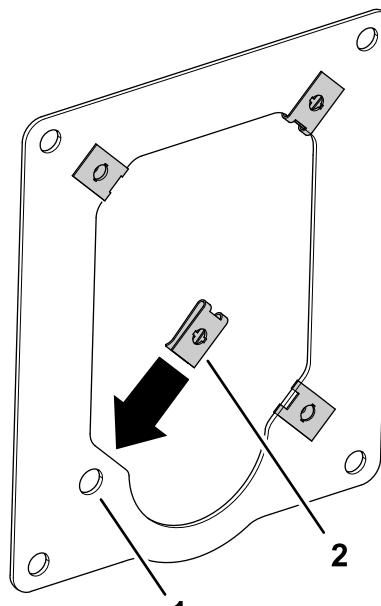
バッキングプレートとハトメの準備を行う

この作業に必要なパーツ

4	クリップナット
1	バッキングプレート
1	グロメット

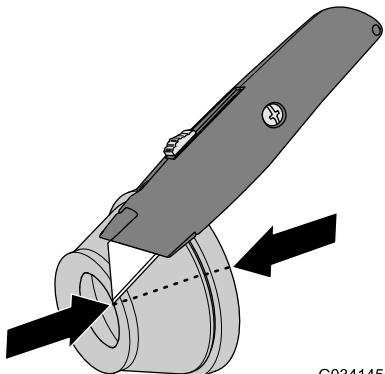
手順

- バッキングプレートの4つの穴8mmに、クリップナット4個を合わせる図 3。



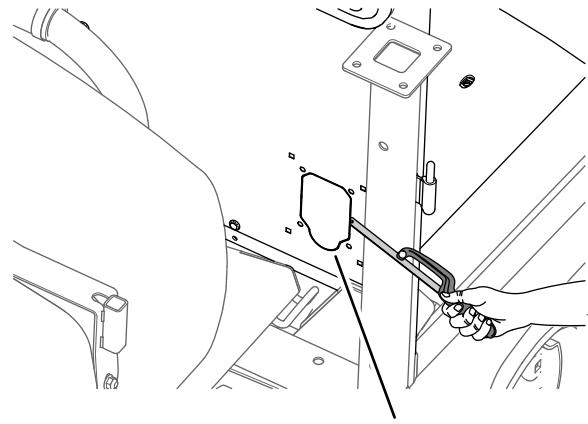
1. 穴8mmバッキングプレート 2. クリップナット

2. 図 4 のようにハトメを切開する。



G034145

図 4



g034145

1

G034146

g034146

図 5

3

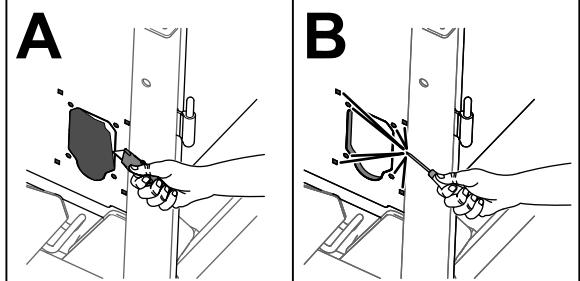
バッキングプレートとカバープレートを取り付ける

この作業に必要なパーツ

4	キャリッジボルト 1/4 x 3/4 インチ
4	フランジロックナット 1/4 インチ
1	カバープレート
4	フランジヘッドボルト #10 x 3/8 インチ

打ち抜きプラグを外し、フォームパネルの切断を行う

1. キャブ用バッキングプレート助手席のうしろの背面にある打ち抜きプラグのタブを、金ノコの歯で切り落とす図 5。



g034268

図 6

3. バッキングプレートについている8個の穴に合わせて、フォームパネルに、千枚通しで穴を開ける図 6B。
4. キャブのバッキングプレートからフォームパネルが剥がれてくる場合はしっかり押し付けて接着させる。

カバープレートとバッキングプレートを組み付ける

1. 図 7 のように、キャブの背面で、キャリッジボルト 1/4 x 3/4 インチ4本を四角穴 6.4 x 6.4mm4個とフォームパネルに通す。

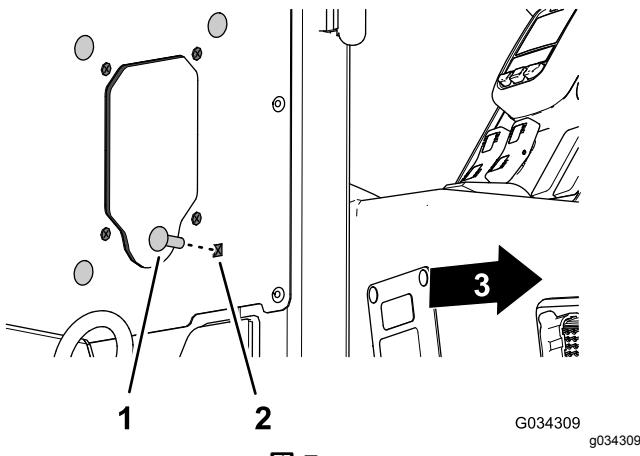


図 7

G034309
g034309

1. キャリッジボルト $1/4 \times 3/4$ インチ
2. 四角穴 6.4×6.4 mm
3. 車体前方

2. バッキングプレートの開口部と四角穴 6.4×6.4 mm を、フォームパネルの開口部に整列させて [図 8](#) キャリッジボルト $1/4 \times 3/4$ インチで固定する。

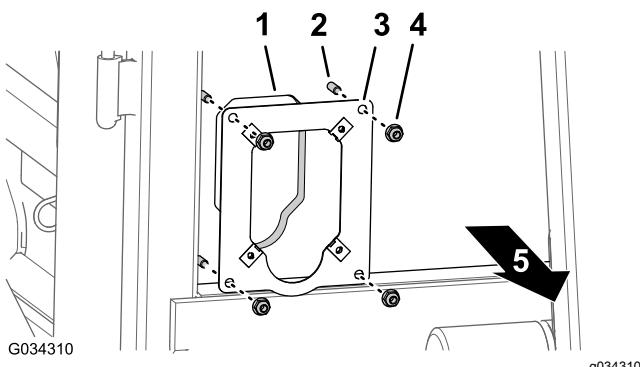


図 8

G034310

1. 穴ダッシュパネル
2. キャリッジボルト $1/4 \times 3/4$ インチ
3. 穴 6.4×6.4 mm バッキングプレート
4. フランジロックナット $1/4$ インチ
5. 車体前方

3. キャブ前側にバッキングプレートを組み付け [図 8](#)、キャリッジボルト $1/4 \times 3/4$ インチ4本とフランジロックナット $1/4$ inch4個で固定する。

注 バッキングプレートを曲げてしまわない程度にロックナットを締め付けてバッキングプレートを固定する。

ハトメとカバーパレートを取り付ける

1. キャブのバッキングプレートに作った開口部から、スプレーヤ用のワイヤハーネスを配設する [図 9](#)。

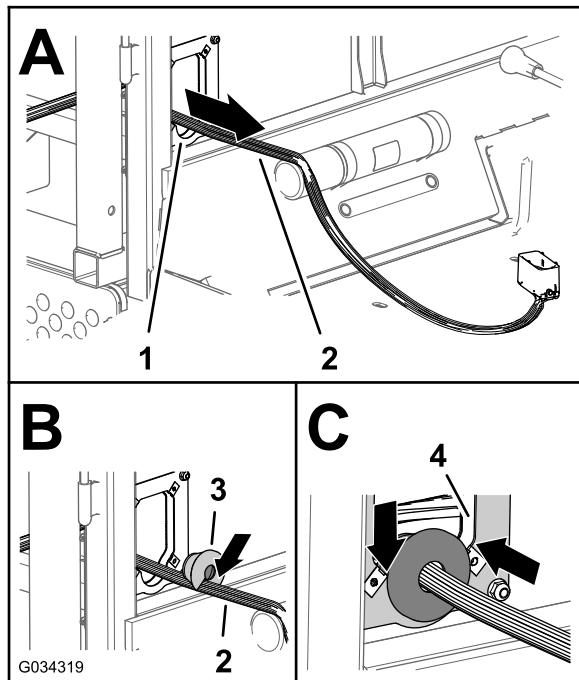


図 9

g034319

1. 開口部キャブのバッキングプレート
2. ワイヤハーネスプレーヤ
3. グロメット
4. バッキングプレート

2. ワイヤハーネスにハトメを取り付ける [図 9B](#)。
3. ハトメの溝をバッキングプレート底部のエッジに合わせる [図 9C](#)。
4. カバーパレートのスロットを、バッキングプレートのクリップナットに合わせる [図 10A](#)ステップ12
[バッキングプレートとハトメの準備を行う\(ページ2\)](#)で取り付けたもの。

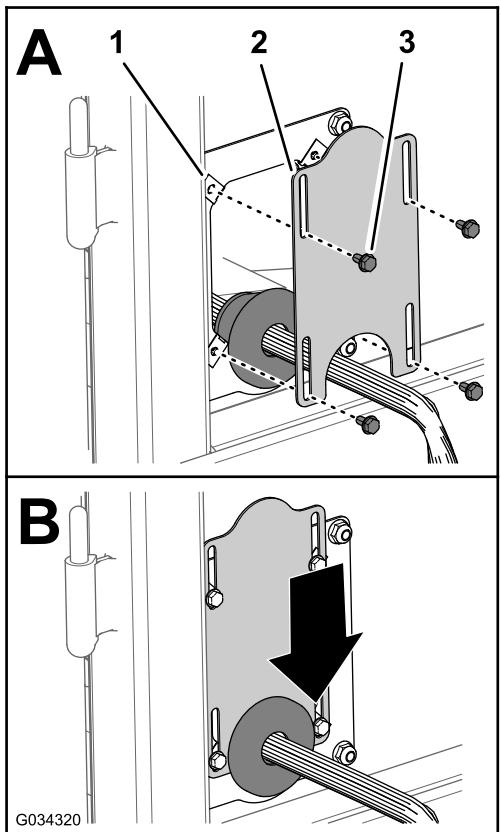


図 10

g034320

1. クリップナット
 2. カバープレート
 3. フランジヘッドボルト#10 x 3/8 インチ
-
5. カバープレートを、ハトメの溝に嵌め、カバープレートのスロットをバックингプレートのクリップナットに合わせる図 10。
 6. カバープレートをバックингプレートに取り付ける図 10 フランジヘッドボルト#10 x 3/8 インチ4本を使用する。
 7. フランジヘッドボルト #10 x 3/8 インチ4本を 4.195.31N·m 0.40.5kg.m = 3740in-lbにトルク締めする。

スプレーヤを外した車両にカバープレートを取り付ける

1. フランジヘッドボルト#10 x 3/8 インチ4本を外して、キャブからカバープレートを外す 図 11。

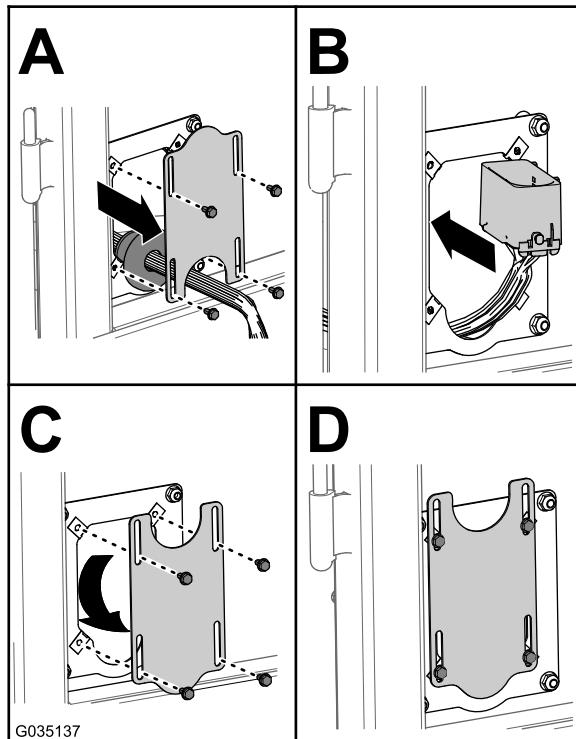


図 11

g035137

2. スプレーヤ用のワイヤハーネスを後方に引いてキャブから外す 図 11B。
3. カバープレートのスロットを、バックингプレートのクリップナットに合わせる図 11C。
4. カバープレートをバックингプレートに取り付ける図 11C フランジヘッドボルト#10 x 3/8 インチ4本を使用する。
5. フランジヘッドボルト #10 x 3/8 インチ4本を 4.195.31N·m 0.40.5kg.m = 3740in-lbにトルク締めする。

4

助手席を取り付ける

必要なパーツはありません。

手順

1. 座席トラックについている穴を座席ベースの穴に合わせて座席を載せる図 12。

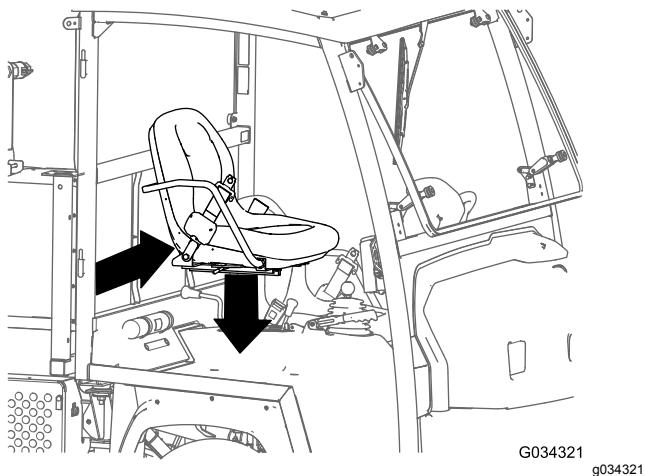


図 12

2. 座席ベースに座席トラックの前部を仮止めするステップ 3 1 助手席を取り外す (ページ 1)で外したソケットヘッドねじ $5/16 \times 1$ インチ2本を使用する。
3. 座席ロックレバーを前側に押して座席のロックを解除し、座席を一番前の位置にスライドさせる図 11 助手席を取り外す (ページ 1)を参照。
4. 座席ベースに座席トラックの後部を仮止めするステップ 5 1 助手席を取り外す (ページ 1)で外したソケットヘッドねじ $5/16 \times 1$ インチ2本を使用する。
5. ソケットヘッドボルトを $2025\text{N}\cdot\text{m}$ $2.02.6\text{kg.m} = 175225\text{in-lb}$ にトルク締めする。
6. 座席ロックレバーを前側に押して座席のロックを解除し、座席を一番後の位置にスライドさせる図 11 助手席を取り外す (ページ 1)を参照。
7. トラック前部のソケットヘッドボルトを $2025\text{N}\cdot\text{m}$ $2.02.6\text{kg.m} = 175225\text{in-lb}$ にトルク締めする。

メモ



Count on it.